

□問 道路融雪剤による腐食問題の検討は。
 ■答 町道では、急なカーブや坂道に融雪剤を散布している。少量であるが、さびにくい融雪剤の導入を検討したい。

□問 道路維持で購入する小型ダンプの内容は。
 ■答 2トンの4駆または、4トンの購入を考えている。

教育対策

□問 学校教員は、今後増えるのか。
 ■答 生徒数の減少により教員数も減少する。

□問 ふるさとまつり事業費とは。
 ■答 実行委員会に報償費、印刷代など事業費全体を計上している。

□問 羽州街道交流会事業費とは。
 ■答 5月22・23日に開催予定で、事業費の半分を補助する。

□問 定員に満たない場合でも、山村留学は続けていくのか。
 ■答 あと2年・3年は継続したい。

□問 文化財保護の計画は。
 ■答 古戦場跡など2箇所の説明板を改修する。

□問 水と歴史の館の使用料の根拠と今後の見通しは。
 ■答 年間30000人の利用を見込み計上した。利用者増をねらい特別企画展のPRを行う。

まちづくり・防災対策

□問 まちづくり検討委員会の事業予定は。
 ■答 会議を3回予定し、長期総合計画の点検と環境先進地の視察を予定している。

□問 ふるさとCM大賞の委員構成は。
 ■答 作成費用や出席者に対する費用を計上した。

□問 指定管理者に新規参入したい者に対する条件の提示や指導は行うのか。
 ■答 指定管理者は公募で行う。新規参入の問い合わせがあれば、対応したい。

□問 関消防詰所を解体するが、ほかの利用策はないのか。
 ■答 施設の処分は解体を基本としている。今後検討したい。

一般会計に対する修正案

●提案理由

森林組合に対する出資金は、組合の経理内容及び経営責任等が依然明らかでなく不適正と認められ、支出することが適正でない。さらに、昨年度の出資金については、目下常任委員会調査中であるが、町当局説明の出資目的に沿った運用がされていない可能性がある事からも支出することが適切でない。

討論

反対
 □借入金の返済が多く経営は厳しい。また、働く人たちの生活を守るためにも反対する。
 □健全経営が図られるよう支援したいので反対する。
 □将来を見据えた高所的な判断から反対する。
 □安定した運営形態を構築するために必要なので反対する。

賛成

■経営の考え方がしっかり固まらなければ、当然あるべきではないので賛成する。
 ■経営健全に取り組み姿勢が不可解なので賛成する。
 ■自助努力をする態度が見えないので賛成する。
 ■林家へ指導する補助金が計上されている。

賛成5 反対4で認定

予算特別委員長の報告

本委員会は、3月12日から15日までの実質2日に渡り委員会を開催し、予算の全般的な事項及び内容等について、詳細に審査を行いました。

その結果、一般会計予算に対する修正案が提出されました。内容は、6款農林水産費、2項林業費の森林組合出資金900万円を削減するものであります。この修正案及びその他の一般会計予算、他8特別会計予算については、いずれも妥当なものとして認定することに決定しました。

バス購入について、現在、白石、七ヶ宿間を運行しているミヤコーバスが今年9月末で廃止されるのに伴い、代わりとなるものでありますが、住民の利便性と効率よい運行を研究するため、町と一体になってより良い方向性を出せるように、議会としても特別委員会を立ち上げるつもりであります。医師住宅新築につきましても、現在の医師住宅に院

外薬局を移設し住民の利便性を図るものですが、現地確認した場所は、盛り土が必要であり、尚且つ、車の出入りが不便であると判断しましたので、医師が快適に暮らせる居住空間を確保しつつ、住民の利便性が最大限に図られるよう再考願います。

道の駅設計委託料につきまして、水と歴史の館に併設する形で、利用するお客さんに最高のサービスを提供すると共に、産業の振興を図るという観点からの予算付けですが、様々な角度から広く意見を徴収し、調査、研究するために特別委員会を立ち上げますが、ここに移設して良かったと実感できる施設になることを要望いたします。

最後に年々減少する人口に対し少子高齢化が加速していく現状をしっかりと見定め、限られた財源を有効に活用し町民の福祉向上に最大限の努力をされることを切望し、委員長報告いたします。

委員長 高橋 茂美

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

●提案理由

労働基準法の改正により、1ヶ月60時間を超える時間外勤務手当の支給に代えて代替休を取得できる制度を新設するため

□質疑 佐藤一男議員
 ここ近年の時間外勤務の総時間は。
 ■答弁 総務課長
 2月末現在で4284時間。前年同期は、4398時間で変わらない時間数である。

心身障害者医療費の助成に関する条例の改正

●提案理由

心身障害者福祉法施行令及び同規則の改正のため

□質疑 佐藤一男議員
 「肝臓の機能障害」の範囲と基準は。
 ■答弁 保健福祉課長
 慢性肝炎、肝硬変などの病気により日常生活が困難な人が該当する。

公共物管理条例の改正

●提案理由

道路法施行令の改正により、道路占用料に準じた占用料にするため

□質疑 武藏重幸議員
 減収額はいくらになるか。
 ■答弁 建設課長
 9万9千円の減となる。

道路法施行令の改正により、国に準じた占用料にするため

□質疑 佐藤一男議員
 減収額はいくらになるか。
 ■答弁 建設課長
 142万9千円の減となる。

道路占用料条例の改正

●提案理由

道路法施行令の改正により、国に準じた占用料にするため

□質疑 佐藤一男議員
 減収額はいくらになるか。
 ■答弁 建設課長
 142万9千円の減となる。

定住化促進住宅条例の改正

●提案理由

教員住宅2棟を定住化促進住宅にするため

□質疑 菅原研治議員
 公募は行うのか。
 ■答弁 建設課長
 町だよりで一般公募、抽選を行いたい。

このほか、職員の給与に関する条例の改正は、全員賛成で可決しました。

地域活性化・きめ細かな臨時交付事業を追加

平成21年度一般会計補正予算

◇主な内容（△はマイナス）

・歳入（財源）
 固定資産税滞納繰越分 180万円
 地方消費税交付金 258万円
 地域活性化・経済危機対策臨時交付金 483万円
 地域活性化・きめ細かな臨時交付金 5216万円
 防災情報通信設備事業交付金 830万円
 地域情報通信基盤整備事業 △1839万円
 森林整備関連補助金 △269万円
 ・歳出（使いみち）
 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業 5216万円
 白石市外2町組合負担金 2857万円
 国民健康保険特別会計の繰出返還 △1107万円

各会計補正予算の状況

会計名	補正額	累計額	審議結果
一般会計	4690万円	23億7700万円	賛成8 反対1で可決
国民健康保険(事業勘定分)	1070万円	2億4170万円	全員賛成で可決
国民健康保険(直診勘定分)	△226万円	9468万円	〃
老人保健	△195万円	360万円	〃
簡易水道	68万円	9470万円	〃
町営バス	△45万円	2461万円	〃
公共下水道	274万円	1億6044万円	〃
介護保険	197万円	1億9525万円	〃
介護サービス	△13万円	1639万円	〃
後期高齢者医療	△280万円	2669万円	〃

質疑

□質疑 村上満議員
 刈田病院の赤字負担ほどのように受け止めているか。また、町民に対しての説明会を行う考えがあるか。
 ■答弁 町長
 病院構成市町で説明会、改革プランの見直しなども含め、連携プレーをとりながら対処したい。

□質疑 高橋茂美議員
 スキー場第1リフトの設備修繕は交付金事業で行うが、残り3基の修繕はいつどのように行うのか。
 ■答弁 産業振興課長
 今年度を含めて4年間で毎年1基ずつ交換、修繕を図っていきたい。

□質疑 佐藤一男議員
 全国瞬時警報システム設備工事の内容は。また、有事保護制と国民保護法が関連し、住民に対してどのような形になるのか。
 ■答弁 総務課長
 有事の際に防災無線に接続して、警報を発する目的とした国の政策で、全額補助を受ける。町独自の判断で回答できる部分では

ないが、住民とともに安全な形で生活を守る努力をしていきたい。

□質疑 菅原研治議員
 環境王国負担金の基準は。
 ■答弁 産業振興課長
 環境王国のホームページを作成したことにより、負担金を増額した。

□質疑 梅津政志議員
 刈田病院の負担割合は。
 ■答弁 町長
 全体で5億5千万。そのうち、5.3%が町持ち分となっている。

□質疑 武藏重幸議員
 林業費の予算不用となった原因は。
 ■答弁 産業振興課長
 松食い虫委託業務、間伐作業道事業、被害林見回り業務などの減によるもの。また、一般林家の需要が少なかったため。